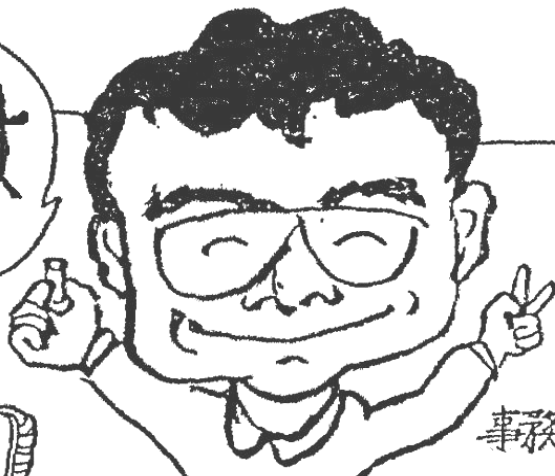


こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2016年1月17日 NO. 869



きらとみひこ

吉良富彦 です

事務所

吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

ビキニ被災船員・遺族 労災認定求め申請へ

日本が果たす役割 核廃絶を訴える事

●ビキニ水爆実験から62年。今回の北朝鮮「水爆」実験は、放射性物質を拡散し、高知を含む漁船員を被爆させ苦しめているビキニで水爆実験を省みない愚挙。日本の役割は、核保有国が核廃絶に踏み込むよう促すこと、それに尽きます。



11日 高知城ホール

漁船7隻・貨物船1隻 10名前後が第一次申請

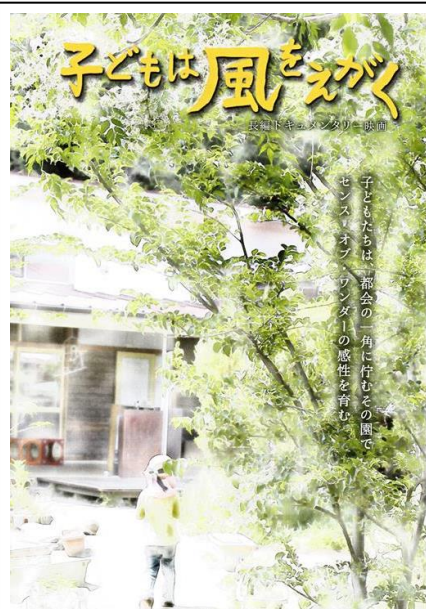
ビキニ水爆被災船員・遺族の救済へむけ、1月10日より

13日まで相談会・対策会が室戸、高知市、黒潮町、土佐清水市で持たれました。

この30年来ビキニ水爆の解明に当たってきた「太平洋核被災支援センター」山下正寿事務局長は、漁船7隻(高知船籍6隻)、貨物船1隻の乗組員10人前後が申請予定と発表。また、放射線被災を解明し船員と遺族の救済について研究するビキニ被災検証会を実務・作業面で支える「ビキニ被災船員救済検討チーム」も結成され、申請を援助する体制が図られました。

無料法律・生活相談

- 1月22日(金)午後6時～8時
 - 皿田幸憲弁護士(高知法律事務所)
 - 場所 愛宕商店街吉良事務所
- 問合せ：088-855-9439



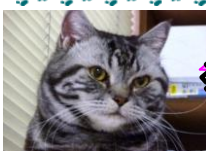
5日(月)

今回の「こどもは風をえがく」は、幼児教育の一連の作品の集大成となるものです。と、静かに語ってくれた監督は、朝倉第二小学校卒業、私の教え子のお兄ちゃんです。

愛宕劇場上映は2月6日(土)～

数となった。愛宕劇場での上映は異例の観客動員数となった。出身。昨年1月、同監督作品「こどもこそミライ」は大きな感動を呼び、

★「この幼稚園へ行かせたい」映画を見ながら、子を持つ親は必ずそうつぶやくにちがいない、懐かしい匂いのする映像に心を奪われながら…。長編ドキュメンタリー映画「こどもは風をえがく」の筒井勝彦監督は高知市出身。昨年1月、同監督作品「こどもこそミライ」は大きな感動を呼び、愛宕劇場での上映は異例の観客動員数となった。



オンラインにやんでも通信